

月惑星探査データ解析グループによる 探査データ解析の取り組み

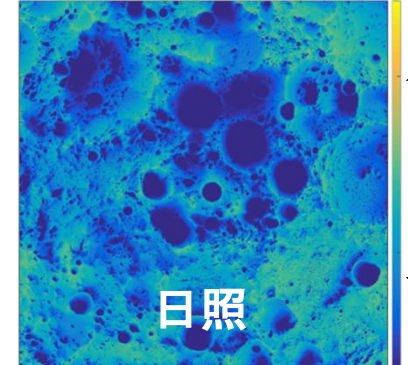
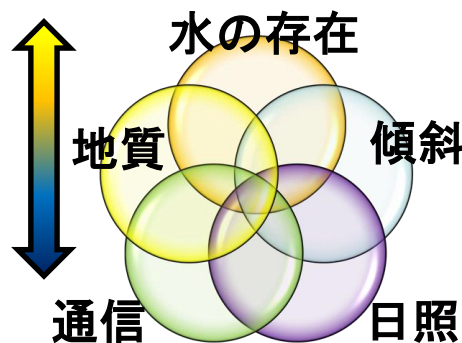
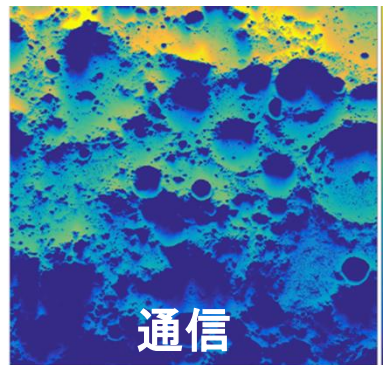
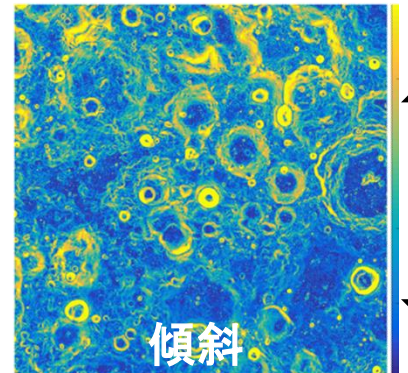
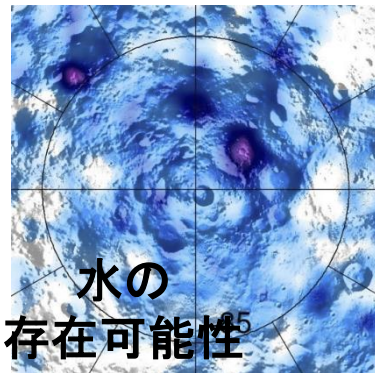
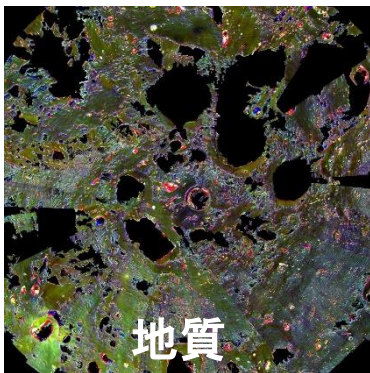


月惑星探査データ解析グループ

ホームページ jlpeda.jaxa.jp/

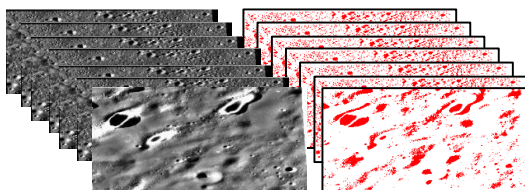
月惑星探査データ解析グループ(JAXA Lunar and Planetary Exploration Data Analysis group: JLPEDA)は、2016年に宇宙科学研究所に設立されたグループです。JLPEDAでは、JAXAの打ち上げた月周回衛星「かぐや」やNASA探査機の観測データなど、テラ～ペタバイトに及ぶビッグデータを扱い、みなさんが簡単に使えるように整備したり、様々な解析を行って将来の探査ミッション検討のサポートをしています。

着陸探査地点の解析



人工知能によるデータ解析

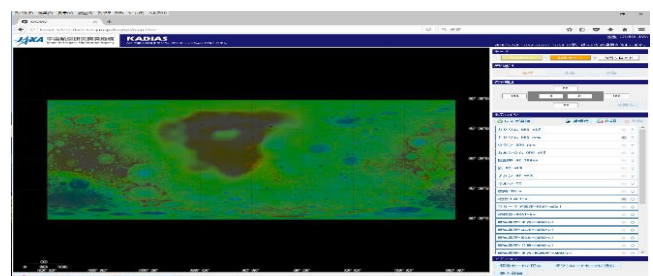
JLPEDAでは、産総研や会津大学、首都大学と共同で、人工知能(機械学習)による探査データ解析方法の研究を行っています。これにより、これまで専門家の手作業でしか出来なかった解析が、ビッグデータを対象に大規模に行うことが可能となります。



機械学習による月面画像からの自動影検出(例)

統合解析データ配信システム

様々な月面に関するデータを統合して利用できるように開発されたWebGISベースの解析システムです。その利用方法は初学者にも易しく扱えるように設計されています。



<http://kadius.selene.darts.isas.jaxa.jp>